

<b>2 児童・生徒指導部会</b>		部会テーマ	子どもの自信を育む教師のかかわり～不登校の未然防止の視点から考える～
内 容	自信は、子どもが積極的かつ柔軟に学校生活を送っていくための原動力であり、子どもの自信を育むことは、不登校の未然防止につながる重要なはたらきかけの一つである。そこで、当部会では、子どもの自信を育む教師のかかわりについて、不登校の未然防止の視点から考える機会とする。		
部 会 担 当	仁藤 裕子 (総合教育センター)		

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

**発表①**      **子どもの自信を育む教師のかかわり**

**9時55分～10時15分**

総合教育センター教育相談部      涌井 紀子

自信が育つと、子どもは意欲的に学校生活を送れるようになるとともに、自らの力で課題に向き合うことができるようになる。ここでは、子どもの自信を育む教師のかかわりについて、現時点での調査研究のまとめを報告し、不登校の未然防止の視点と併せて発表する。

**発表②**      **つながりを育む教師のかかわり**

～温かくつながり合う学級を目指して～

**10時20分～10時50分**

壬生町立壬生小学校      瀬端 成基

児童は、教師や友達など、周囲とのつながりの中で学校生活を送っている。児童一人一人が安心して自分らしく学校生活を送るためには、教師がそのつながりをより強く温かいものになるよう、支援していくことが重要だと考える。そのために、学級担任として、日常の教育活動の中で行ってきた実践について発表する。

**発表③**      **生徒のSOSをキャッチするために**

～チームで行うシステム作り～

**10時50分～11時20分**

県立黒磯南高等学校      矢口 一也  
谷口智枝子

全ての生徒が安心してSOSを出すことができるようにするにはどうしたらいいのか、そして生徒が前向きに行動できるようにするために、教師は、キャッチしたSOSをどのように受け止め、かかわればいいのか。本校の教育相談係がチーム一丸となり取り組んできた内容について発表する。

**質疑等**

**11時20分～11時30分**